

令和 8 年 度

(当 初 予 算)

主 要 事 項 一 覧

総 務 部

主要事項
政策部

(単位:千円)

事 項 名	企画調整費	予 算 額	50,822	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	さがSociety5.0推進事業費	一般財源	50,822	137	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 Society5.0(※)の実現に向けて、佐賀を実証フィールドとしてデジタル技術を活用した先進的な取組にチャレンジし、
地域課題の解決や新たな価値の創造につなげる。

※AIやIot、ビックデータなどの先進テクノロジーを活用しながら新たな価値を創造する社会

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～(2021年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
デジタル実証フィールド“さが”	ローカル5G×プロスポーツによる新たな体験型シアター実証	31,000
「ローカルハブ」イベント	デジタル実証フィールド“さが”の取組成果の情報発信	7,000
県・市町の連携まちづくりプロジェクト	県・市町における行政デジタル化のモデル事例の創出	7,000
共創の場づくり	○県内DX推進を目的とした県・市町が一体となった取組 ○地域課題解決のための官民共創セミナー開催	5,822
合 計		50,822

主要事項
政策部

(単位:千円)

事 項 名	企画調整費	予 算 額	18,080	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	連携企画推進事業費(宙への扉プロジェクト)	一般財源	18,080	137	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 JAXAとの連携協定による宇宙技術を活用した地域(行政)の課題解決や県内をフィールドとした実証事業を実施し、
県内企業による宇宙ビジネスへの参入を推進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
衛星データ活用実証事業	地域課題解決に向けた衛星データ活用可能性の実証事業	11,000
宇宙ビジネス創出	県内企業等が取り組む宇宙関連事業の支援	5,000
宇宙関連事業の情報収集等	JAXA連携協定に基づく連絡調整等	2,080
合 計		18,080

主要事項

政策部・地域交流部・県土整備部

(単位:千円)

事 項 名	企画調整費 地域づくり推進費 肥前鹿島駅周辺整備費	予 算 額	2,066,028 (継続費) 1,468,231	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費 肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費(駅舎整備費) むしろこれから鹿島・太良プロジェクト推進事業費 肥前鹿島駅周辺整備費	一般財源	29,390 (継続費)231	137・151・312	さが政策推進チーム さが創生推進課 まちづくり課

1 目的・背景 鹿島・太良地域の本物の価値を磨き上げ、何度でも行きたくなる、愛おしくなるエリアづくりを行うことで、国内外からの人の流れを創出する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	年 度 別 事 業 費				担 当 課
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	合 計	
鹿島・太良エリア プロデュース	○地域のネットワークづくり ○スローツーリズムの仕掛けづくり		57,280		57,280	さが創生 推進課
肥前鹿島駅周辺 整備	○新駅舎及び復原駅舎の運営体制構築 ○沿線えきやどの担い手づくり、イベント開催		30,791		30,791	さが政策 推進チーム
	○【継続費】新駅舎の建設工事 ○鉄道近接工事負担金	(88,109) 88,109	(1,468,231) 1,597,577	(870,326) 870,326	(2,426,666) 2,556,012	
	ロータリー及び歩道整備に係る用地買収、道路改良 工等		380,380		380,380	まちづくり課
合 計		(88,109) 88,109	(1,468,231) 2,066,028	(870,326) 870,326	(2,426,666) 3,024,463	

※上段括弧書きは継続費設定額(令和7年度当初予算)

主要事項
政策部

(単位:千円)

事 項 名	MIGAKIプロジェクト事業費	予 算 額	53,611	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	アウトドアアクティビティ創出事業費	一般財源	30,413	137	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 唐津・玄海が誇る様々な自然を活用し、OPEN-AIRで楽しめるアウトドアアクティビティを創出することにより、地域の付加価値を高め、交流人口の拡大や地域振興につなげる。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～令和10年度(2022年度～2028年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
マリンアクティビティ体験、イベント開催等	○マリンアクティビティ体験の実施、情報発信 ○ビーチイベント「Grand Blue」の開催 等	39,743	10,961	28,782
パラセーリング導入	パラセーリングの運航 等	13,868	12,237	1,631
合 計		53,611	23,198	30,413

※国の新しい地方経済・生活環境創生交付金及び原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項
政策部

(単位:千円)

事 項 名	企画調整費	予 算 額	426,234	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	県立大学設置「具体化プログラム」推進事業費 佐賀県立大学(仮称)整備事業費	一般財源	87,234	137	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 大学は、県内高校生の進学先確保や地域を支える産業人材の育成機能など重要な役割を担っている。加えて、地域社会の維持や地域そのものが時代の変化に対応し発展していくうえで、必要不可欠な存在である。
- 佐賀県では、理文融合・企業連携・小中高との連携など特長のある「佐賀県立大学(仮称)」の設置に取り組む。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～(2023年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			県債	一般財源
県立大学設置 「具体化プログラム」 推進事業費	○専門家チームの運営 ○教育内容・大学運営に関する調査・研究 ○周知・広報	86,221	-	86,221
佐賀県立大学(仮称) 整備事業費	施設(校舎・外構)の設計	(300,302) 299,736	299,000	736
	施設(校舎・外構)の設計に係るコンストラクション・マネジメント	(99,452) 40,002	40,000	2
	建設予定地周辺のテレビ電波受信状況調査	275	-	275
合 計		426,234	339,000	87,234

※上段括弧書きは債務負担行為設定額(令和6年度9月補正予算)

主要事項

総務部・地域交流部(SSP推進局)・健康福祉部(男女参画・こども局)・教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	私立学校運営費補助 SSPアスリート寮整備支援事業費 保育対策等促進事業費補助 学校給食指導費	予 算 額	387,966	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	学校給食費等支援事業費補助 学校給食費等支援事業費	一般財源	0	141・181・ 337・363	法務私学課(私立中高・専修学校支援室) SAGAスポーツピラミッド推進チーム こども未来課 保健体育課

1 目的・背景 学校給食や寮食の材料費が高騰する中、保育所や学校等に対し材料費を支援することにより、必要な栄養バランスや質・量の確保された給食等を提供するとともに、子育て世帯の負担軽減を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	担 当 課
給食等 提供施設	給食材料費の高騰分に対する補助 ・対象 保育所、認定こども園(2・3号認定)、地域型保育事業所 ※私立のみ ・補助率 1/2(市町1/2)	270,411	こども未来課
	給食材料費の高騰分に対する補助 ・対象 幼稚園、認定こども園(1号認定)、認可外保育施設 ※私立のみ ・補助率 10/10	42,829	
	給食、舎食材料費の高騰分に対する給食(舎食)費会計への負担金 ・対象 特別支援学校、定時制高校、県立中学校 ・補助率 10/10	29,014	保健体育課
学生寮等	給食・寮食の食材料費の高騰分に対する補助 ・対象 中学校、高等学校、専修学校 等 ※私立のみ ・補助率 10/10	16,757	法務私学課 (私立中高・専修 学校支援室)
	アスリート寮の食材料費の高騰分に対する補助 ・対象 高校生アスリート寮 ・補助率 10/10	28,955	SAGAスポーツピ ラミッド推進チーム
合 計		387,966	

※国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

主要事項

総務部・教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	私立高等学校等修学支援事業費 公立高等学校等修学支援事業費 特別支援教育振興費	予 算 額	93,644	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 高校1年生スタートサポート事業費	一般財源	0	334・337・349	法務私学課(私立中高・専修学校支援室) 教育総務課 教育振興課(特別支援教育室)

- 1 目的・背景 県内の高等学校に入学する生徒の保護者に対し支援金を支給することにより、高校生活のスタートにかかる負担を軽減し、物価高騰の影響を受けている保護者を支援する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

区 分		内 容	予 算 額	担 当 課
私立	高等学校(全日制・通信制) 専修学校(高等課程)	○対象者 高校1年生(2,750人) ○給付額 10千円	30,344	法務私学課 (私立中高・ 専修学校支援室)
国公立	高等学校 (全日制・定時制・通信制)	○対象者 高校1年生(6,143人) ○給付額 10千円	61,430	教育総務課
	特別支援学校	○対象者 高等部1年生(187人) ○給付額 10千円	1,870	教育振興課 (特別支援教育室)
合 計			93,644	

※国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事 項 名	移住促進事業費	予 算 額	5,916	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 佐賀型”移住×仕事”連携促進事業費	一般財源	5,916	138	さが創生推進課 (移住支援室)

- 1 目的・背景 移住検討者が佐賀での働き方をイメージできるように、県内での仕事体験ツアーを提供し、移住促進を図るとともに、
担い手が不足している企業や伝統産業、農業分野における人材確保に取り組む。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
仕事体験	県内企業等での仕事体験ツアーの企画・運営	1,856
参加者費用補助	参加者の交通費・宿泊費の一部補助 ・補助率 3/4 ・補助上限額 60千円	1,560
広報	移住者に佐賀の働きやすさ、暮らしやすさを話してもらうオンライン セミナーを開催 等	2,500
合 計		5,916

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事 項 名	地域づくり推進費	予 算 額	52,796	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 山の博覧会(SAGA JAM)開催準備事業費	一般財源	2,796	151	さが創生推進課

- 1 目的・背景 自発の地域づくりの発表の場として、山の博覧会(SAGA JAM)を令和10年春から秋にかけて開催することで、
自発の取組の広がりを加速させるとともに、全ての人々に恩恵をもたらす源流である山の大切さや自然との共生
について、県民の意識を高めることを目指す。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～令和10年度(2026年度～2028年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
ディレクション	全体の方向性やコンテンツ、広報ツールに関する監修	9,438	9,438	—
情報発信・機運醸成	山の博覧会の認知度向上、参加者の増を目指した 広報	43,358	40,562	2,796
合 計		52,796	50,000	2,796

※地域づくり基金を充当

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事 項 名	海外ネットワーク事業費	予 算 額	11,365	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 海外県人会次世代人材交流・育成事業費	一般財源	11,365	133	国際政策グループ

- 1 目的・背景 ブラジル佐賀県文化協会創立70周年及び日伯交流130年という節目を機に、協会の次世代を担う若者が佐賀での体験や交流を通じて自身のルーツへの理解と誇りを深め、自発的な交流の契機とする。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
佐賀県での研修・交流プログラムの実施	○歴史・文化・伝統産業等に関する研修 ○ブラジル進出企業への訪問 ○学校訪問やイベント参加を通じた県民との交流 等	9,542
報告会の開催	○帰国報告会の開催 ○記録のアーカイブ化 等	1,823
合 計		11,365

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事 項 名	空港施設整備事業費		予 算 額	58,707	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規	佐賀空港平行誘導路整備検討調査事業費	一般財源	58,707	145	空港課
1 目的・背景 佐賀空港を使用する全ての航空機の円滑な運航を確保するため、平行誘導路整備に向けた検討調査を行い、 「佐賀空港がめざす将来像2024」の実現を目指す。						
2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)						
(2)事業概要						
内 容			予 算 額			
平行誘導路整備に係る工法・工期・費用等の検討調査			58,707			

11

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	さが維新「志」継承事業費	予 算 額	25,224	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	佐賀復権推進事業費	一般財源	9,749	140	文化課

- 1 目的・背景 明治維新时期以降、佐賀戦争及び「佐賀県」廃止から再置に至る歴史を調査・研究し、その歴史的価値の再評価と情報発信を通じて、県民の佐賀県への誇りや愛着を高める。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳		
			国庫(※1)	基金(※2)	一般財源
江藤新平復権プロジェクト	○弁護士会と連携した佐賀戦争処理に係る模擬裁判の実施 ○江藤新平の功績等のプロモーション	22,114	4,725	10,000	7,389
佐賀戦争や「佐賀県」廃止の真相などに係る深掘り研究	○歴史資料、文献の収集・調査・研究 ○歴史学者、学芸員等による研究会の開催 ○歴史資料のデジタル化	3,110	750	—	2,360
合 計		25,224	5,475	10,000	9,749

※1 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

※2 文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	謎の佐賀城本丸「奥」エリア解明事業費	予 算 額	45,333	予算説明書頁	課 (室 名)
細事項名	謎の佐賀城本丸「奥」エリア解明事業費	一般財源	41,222	360	文化課

- 1 目的・背景 調査研究が進んでいない佐賀城本丸御殿のいわゆる大奥(※)エリアの発掘調査を行うことにより、明治維新期の日本をリードした佐賀藩の実態を明らかにし、情報発信を行うことで佐賀城本丸歴史館の魅力を高める。

※佐賀藩では「中奥」・「奥」の名称を使用

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
発掘調査、研究	○埋蔵文化財発掘調査 ○文献・絵図調査、建物調査 等	37,111	-	37,111
情報発信	○いわゆる大奥エリアを体感するイベント ○講演会の実施 等	8,222	4,111	4,111
合 計		45,333	4,111	41,222

※国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	新規 文化観光連盟補助	予 算 額	115,101	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	文化観光連盟補助	一般財源	74,655	140	文化課

- 1 目的・背景 県内の文化芸術活動の支援や新たな文化シーンの創出に取り組むとともに、県内の文化資源等をコンテンツとした文化ツーリズムを推進することで、文化と観光の好循環を生み出す。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※1)	一般財源
文化コンテンツ創出	○文化芸術団体の舞台公演、作品展示等のコンテンツ化支援(約30件) ○一流の文化コンテンツ創出(約20件) ○文化コンテンツ等の広報	78,784	33,057	45,727
多様な文化ツーリズムの推進	有識者のアドバイスを受けながら、文化資源や文化コンテンツ等を宿泊や消費に繋げるための観光モデルを構築	14,778	7,389	7,389
運営費(※2)	人件費及び事務費	21,539	-	21,539
合 計		115,101	40,446	74,655

※1 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

※2 (一社)佐賀県文化観光連盟(仮称)での事業実施に係る運営費

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	観光振興事業費	予 算 額	174,221	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 世界に誇る本物を活かした文化ツーリズム創出事業費(投資) 世界に誇る本物を活かした文化ツーリズム創出事業費	一般財源	34,786	290	文化課、観光課

- 1 目的・背景 世界に誇る佐賀の陶磁器を核とし、磁器発祥の地・有田から県内の地域資源をつなぐ文化ツーリズムを推進することで、外国人旅行者等の誘客促進及び地域周遊による県内滞在の長期化、リピーター化を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和11年度(2025年度～2029年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳			担当課
			国庫(※1)	県債	一般財源	
町全体のミュージアム化 (※2)	九州陶磁文化館のエントランス改修工事等	63,277	42,185	21,000	92	文化課
	○デジタルガイドの導入 ○多言語ガイドの育成 ○予約システムの構築	28,936	21,578	-	7,358	観光課
周遊ルート造成・プロモート	○高付加価値ルートの造成・販売促進 ○欧米メディアや旅行会社へのプロモート	28,452	18,968	-	9,484	
地域一体での陶磁器文化 ツーリズムの推進	○サポートチームによる伴走支援 ○エリアフォーラムの開催	53,556	35,704	-	17,852	
合 計		174,221	118,435	21,000	34,786	

※1 国の文化資源活用事業費補助金(本物の日本文化を体験する観光拠点整備事業)を活用

※2 文化体験コンテンツ造成・受入環境整備への補助(100,000千円)を国から事業者への直接支援で実施

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	吉野ヶ里遺跡発掘調査費	予 算 額	28,065	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 「魅せる収蔵庫」整備検討事業費	一般財源	8,065	357	文化課 (文化財保護・活用室)

- 1 目的・背景 老朽化や収蔵量超過が進む吉野ヶ里遺跡等の出土品の収蔵施設について、「魅せる収蔵庫」をコンセプトに新たな収蔵施設のあり方を検討し、収蔵環境の改善を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
「魅せる収蔵庫」整備検討	新たな収蔵施設の整備に向けた基本構想・基本計画の策定	22,425	20,000	2,425
既存施設解体・補修	○横武埋蔵文化財収蔵庫の建築物(サイロ)撤去 ○横武埋蔵文化財収蔵庫の屋根・壁補修工事等	5,640	—	5,640
合 計		28,065	20,000	8,065

※文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事 項 名	観光振興事業費	予 算 額	9,922	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	グランブルー・ツーリズム推進事業費	一般財源	9,922	290	観光課

- 1 目的・背景 ルート・グランブルーを中心に唐津・玄海エリアの素晴らしい地域資源を面的に情報発信することで、
エリア全体の集客・周遊を促進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
情報発信事業	○リーフレット、プロモーション動画の更新 ○ロゴ入りステッカーの制作 等	8,422
ロゴ活用事業	ルート・グランブルーのロゴ入りグッズ等の開発を支援 ・補助上限額 10万円	1,500
合 計		9,922

主要事項

地域交流部(SSP推進局)

(単位:千円)

事 項 名	SSPアスリート寮整備支援事業費	予 算 額	13,500	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	SSPアスリート寮整備支援事業費	一般財源	500	141	SAGAスポーツピラ ミッド推進チーム

- 1 目的・背景 佐賀市内の県有財産を活用し、女子生徒向けのアスリート寮を整備することにより、優秀な中高生アスリートの
県外流出を防止するとともに県内流入を促進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～令和9年度(2026年度～2027年度)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額	財源内訳	
		県債	一般財源
旧高木瀬教職員宿舎を活用した寮の整備に係る設計費	13,500	13,000	500

主要事項

地域交流部(SSP推進局)

(単位:千円)

事 項 名	スポーツイベント等開催推進事業費	予 算 額	132,984	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	ツール・ド・九州開催事業費	一般財源	132,984	142	コンベンションチーム

- 1 目的・背景 ルート・グランブルーをはじめとする唐津エリアの素晴らしい地域資源を国内外に発信するため、国際自転車ロードレースであるツール・ド・九州を県内で開催する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

- (2)事業概要

区 分		内 容	予 算 額
2026年 大会	開催準備	○地元説明会開催 ○コース整備 等	13,989
	機運醸成	○チラシ・ポスター等の制作 ○サイクルイベントの実施 等	8,264
	当日イベント	パブリックビューイングの実施 等	20,696
	開催経費	ツール・ド・九州2026実行委員会負担金 (会場設営費、警備費 等)	84,214
2027年 大会	開催準備	ツール・ド・九州2027実行委員会負担金 (警備計画策定 等)	3,392
	機運醸成	○イベントへのPRブース出展 ○サイクルイベントの実施 等	2,429
合 計			132,984

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事 項 名	新規 司書県さが推進事業費	予 算 額	30,136	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	司書県さが推進事業費	一般財源	30,136	362	まなび課

- 1 目的・背景 県内の図書館司書のスキルアップを支援するとともに、司書の活動を多くの県民に知ってもらうことで、県民の読書環境を向上させ、「人づくり大県さが」の基盤強化につなげる。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
司書教育拠点の構築	○佐賀女子短期大学と連携し、司書向けのスキルアップ講座開設 ○コーディネーター配置 ○司書専用ポータルサイト開設	19,666
司書に光を当てる情報発信	司書の仕事、司書のお薦め本紹介等を広く県民向けに広報	4,941
全国図書館大会(※) 佐賀大会開催準備	令和11年(2029年)佐賀大会開催に向けた大会内容の検討	5,529
合 計		30,136

※図書館相互の連携や図書館に関心を持つ人々の交流を深める機会として、公益社団法人日本図書館協会が毎年全国各地で開催。

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事 項 名	企画調整費	予 算 額	61,023	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 新規 PLAPLAオープニングセレモニー開催事業費 PLAPLA利用促進事業費 PLAPLAネットワーク構築事業費	一般財源	51,243	142	脱炭素社会推進課

- 1 目的・背景 世界海洋プラスチックプランニングセンターの開業(令和8年6月)に伴い、オープニングセレモニーを開催するとともに、PLAPLAの利用促進や大学と連携した研究等を通じて、地域から世界へ情報発信をすることで、一人一人の行動変容を促し、海洋プラスチック問題の解決を目指す。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
オープニング セレモニー	オープニングセレモニーの開催(式典、オープニングイベント、レセプション 等)	17,253	-	17,253
小中学生の 利用促進	○体験料補助 ・対象 県内小中学生等 ・補助率 10/10 ・補助上限額 2千円/人 ○バス借上料補助 ・補助率 1/2 ・補助上限額 50千円/台	12,300	-	12,300
ネットワーク 構築	○海洋環境国際シンポジウムの開催 ○PLAPLAを活用した調査・研究	31,470	9,780	21,690
合 計		61,023	9,780	51,243

※国の地域環境保全対策費補助金(海岸漂着物等地域対策推進事業)を活用。

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事 項 名	地球温暖化対策推進事業費	予 算 額	261,947	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	SAGAゼロカーボン加速化事業費	一般財源	0	207	脱炭素社会推進課

- 1 目的・背景 2030年度までに温室効果ガスを47%削減(2013年度比)し、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、県民及び県内事業者
に再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入費用を支援することにより、県内全域で脱炭素の取組を促進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和12年度(2025年度～2030年度)

- (2)事業概要

対 象	内 容	予 算 額
個人	個人が行う設備の導入に要する経費の補助 ・太陽光発電設備(自家消費型) 補助単価 7万円/kw、補助上限額 35万円 ・蓄電池 補助額 1/3または4.7万円/kWhのいずれか低い額、補助上限額 47万円	261,947
事業者	事業者が行う設備の導入に要する経費の補助 ・太陽光発電設備(自家消費型) 補助単価 5万円/kw、補助上限額 250万円 ・蓄電池 補助額 1/3または5.3万円/kWhのいずれか低い額、補助上限額 265万円 ・高効率空調機器、高効率照明機器、高効率給湯器 補助率 1/2、補助上限額 150万円 ・地中熱空調機器 補助率 2/3、補助上限額 2,000万円	

※国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業)を活用

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事 項 名	健康づくり推進事業費 明るい長寿社会づくり推進事業費	予 算 額	29,849	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 新規 さが健康維新プロジェクト事業費(シニア向け連携) さがシニア活躍・輝き推進事業費	一般財源	29,849	177・193	健康福祉政策課 長寿社会課

1 目的・背景 シニア世代の活躍の場の創出、健康づくりの推進などにより、シニア世代が健康でいきいきと活躍できる“佐賀県”づくりをさらに推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

項 目	内 容	予 算 額	担 当 課
シニア世代の 健康づくり推進	SAGATOCOを活用したシニア世代の歩く動機付け ・ウォーキングイベントの開催 ・SAGATOCOの「ポイント寄附機能」の追加	18,795	健康福祉政策課
シニア世代の 活躍に向けた支援	シニア世代の地域活動を支援 ・地域住民参加型のゆめさが大学「学校祭」の開催 ・ゆめさがアシストセンターのコーディネーターによる地域活動 の開始・拡大に向けたアウトリーチ支援	11,054	長寿社会課
合 計		29,849	

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事 項 名	難病特別対策推進事業費 重度障害者地域生活重点支援事業費 小児慢性特定疾病医療給付費	予 算 額	9,800	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	命の72時間事業費(在宅人工呼吸器非常用電源整備)	一般財源	9,800	174・185・193	健康福祉政策課 障害福祉課 こども家庭課

1 目的・背景 在宅で生活する人工呼吸器等使用者に対して非常用電源の購入費を支援することにより、災害時の生命の安全を確保する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～(2020年度～)

(2)事業概要

内 容	対 象	予 算 額	担 当 課
非常用電源購入費への補助(※) ・対象物品 人工呼吸器等用自家発電機、蓄電池、外部バッテリー 等 ・補助率 10/10 ・補助上限額 20万円	難病患者	2,000	健康福祉政策課
	小児慢性特定 疾病児童等	4,800	こども家庭課
	上記以外の 障害児者	3,000	障害福祉課
合 計		9,800	

※耐用年数(6年)経過後の買替も補助対象に追加

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事 項 名	医療対策費	予 算 額	6,000	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 経営基盤強化・地域医療連携支援事業費補助	一般財源	0	214	医務課

- 1 目的・背景 地域医療連携推進法人(※)の設立を含む医療機関の体制の在り方に関する検討・準備に要する経費を支援することにより、医療機関の持続可能な経営体制の構築を図る。

※医療機関相互の機能分担や業務の連携を推進することを主たる目的とする一般社団法人

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
体制の在り方の検討に必要な経費への補助 ・補助対象 法務・財務部門でのコンサルティング費、調整会議開催費 等 ・補助率 1／2 ・補助上限額 2,000千円	6,000

※地域医療介護総合確保基金を活用

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事 項 名	地域包括ケアシステム推進事業費	予 算 額	6,681	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 精神障害者地域定着サポート事業費	一般財源	3,342	198	障害福祉課

- 1 目的・背景 心の不調で悩む本人やその家族が地域で安心して生活できる環境を整えるため、夜間・休日精神医療相談窓口の設置や身近な人が本人をサポートする「心のサポーター」の養成を行う。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
夜間・休日精神医療相談窓口	心の不調で悩む本人やその家族等からの、受診の必要性や服薬などの相談に対応できる電話相談窓口を設置	6,613	3,306	3,307
「心のサポーター」養成事業	心の不調で悩む人に寄り添い、話を聴くことができる「心のサポーター」の養成	68	33	35
合 計		6,681	3,339	3,342

※国の地域生活支援事業費等補助金を活用

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)・産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	男女共同参画推進事業費 起業支援・新市場創出事業費	予 算 額	65,649	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 女性活躍加速化事業費 新規 佐賀型働く女性の活躍推進事業費	一般財源	65,649	136・282	男女参画・女性の活躍推進課 産業政策課

- 1 目的・背景 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス(※)を解消するとともに、女性のモチベーションの向上やビジネス領域での積極的なチャレンジを後押しすることで、女性が佐賀県でいきいきと暮らし自己実現できる環境を整備する。

※無意識の思い込み

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	担 当 課
意識啓発	○身近に存在するMONDA(※)を募集、発信することで、アンコンシャス・バイアスについて考えるきっかけを創出 ○SAGA×WOMAN EXPO2026を開催し、学びにつながるセミナーや県・企業のブース出展による情報発信	39,343	男女参画・女性の活躍推進課
ライフデザイン支援	ロールモデルとの出会いや女性同士の交流の機会の創出	12,589	
スキルアップ、起業支援	○女性向けビジネススキルアップセミナーの開催 ○女性向け起業支援セミナーの開催 ○挑戦への意欲がある女性同士の交流会 等	13,717	産業政策課
合 計		65,649	

※「○○は女性(男性)がする『もんだ』」という固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスのこと

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事 項 名	青少年対策費	予 算 額	7,000	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 「いじめに向き合う佐賀県」発信事業費	一般財源	7,000	136	こども未来課

- 1 目的・背景 いじめを県全体の問題として捉え、いじめ予防対策に取り組むことで、人の痛みや辛さがわかり、優しさを持った
骨太なこどもを育てる環境の整備を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
動画制作	学校現場やSNS等でいじめ防止を啓発するための動画を制作	4,598
広報等	SNS、WEBで制作動画を配信	2,402
合 計		7,000

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事 項 名	少子化対策推進事業費	予 算 額	92,566	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	縁カウンターさが事業費	一般財源	31,089	182	こども未来課

1 目的・背景 結婚を希望する独身男女の出会いの場を創出するとともに、社会全体で出会いと結婚を応援する機運を高める。

2 事業内容 (1)事業期間 平成26年度～(2014年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳		
			国庫(※)	県債	一般財源
さが出会いサポートセンターの運営	○お見合い事業の実施 ○会員向けスキルアップセミナーの実施 ○応援企業へのイベント情報の配信 等	49,246	32,597	-	16,649
結婚支援システムの機能拡充	○入会登録のオンライン化 ○検索・マッチング・メッセージの機能強化	38,370	25,580	-	12,790
婚活イベントの開催	結婚を目的とした、若年世代のマッチングイベントの開催	4,950	3,300	-	1,650
合 計		92,566	61,477	-	31,089

※国の地域少子化対策重点推進交付金を活用

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事 項 名	少子化対策推進事業費	予 算 額	8,894	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	SAGAふりかけプロジェクト事業費	一般財源	8,894	182	こども未来課

- 1 目的・背景 県内の小学生を対象に佐賀県産の規格外品を使ったふりかけを提供することで、佐賀県の農水産業や食品ロスを学ぶきっかけづくりを行う。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額
○県内の全小学校に佐賀県産の規格外品を使って県で開発したふりかけを配付 ○ふりかけを活用した食育講座を実施 ○佐賀県産品の魅力や食の有効活用に関する情報発信	8,894

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事 項 名	女性に対する暴力被害者支援事業費	予 算 額	13,344	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 困難を抱える女性の相談支援体制強化事業費	一般財源	6,673	175	こども家庭課

- 1 目的・背景 様々な困難を抱える女性が生活の悩みや家庭内での困りごとなどを相談できる相談窓口を設置することで、
一人一人に寄り添った支援体制を構築し、DVや困窮などの早期発見、早期支援につなげる。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額	財源内訳	
		国庫(※)	一般財源
県北部に相談・支援体制を構築 ・来所相談、出張相談、電話・メール・SNS相談 ・一時的な居場所の提供	13,344	6,671	6,673

※国の困難な問題を抱える女性支援推進等事業費国庫補助金を活用

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事 項 名	新規 入院中のこどもの付添い支援事業費	予 算 額	32,740	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	入院中のこどもの付添い環境改善事業費補助	一般財源	16,370	186	こども家庭課

- 1 目的・背景 入院中のこどもの付添いを行う家族が十分な休息を確保し、付添い時の負担を軽減できるよう、医療機関が行う環境整備に対して補助を行う。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
施設整備	付添いを行う家族の休憩スペースの設置に係る改修に要する経費への補助 ・補助率 10/10 ・補助上限額 7,560千円/医療機関	30,240	15,120	15,120
物品購入	付添いを行う家族が利用できる簡易ベッド等の購入費への補助 ・補助率 10/10 ・補助上限額 20千円/小児患者病床	2,500	1,250	1,250
合 計		32,740	16,370	16,370

※国の母子保健衛生費補助金を活用

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	グリーントランスフォーメーション推進事業費	予 算 額	51,426	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 GX産業モデル形成事業費(投資)	一般財源	9,426	282	産業グリーン化推進グループ

- 1 目的・背景 燃料費や陶石価格が高騰する中、窯業技術センターが開発した低温焼成技術(※)の導入に向けた取組を
窯元とともに進めることにより、県内磁器産業の脱炭素化及び収益力の向上を図る。

※従来より低い温度、短い時間で磁器を焼成できる技術

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

内 容	予 算 額	財源内訳		
		国庫(※)	県債	一般財源
○窯業技術センターに低温焼成磁器の量産が可能な環境を整備 ・中型ガス焼成炉の整備 ・素焼き用中型電気炉の整備 ・乾燥室の整備 等 ○各窯元に対し低温焼成磁器の量産をサポート	51,426	24,000	18,000	9,426

※国の電源立地地域対策交付金を活用

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	中小企業事業承継円滑化支援事業費	予 算 額	75,336	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	佐賀の事業をつなぐプロジェクト事業費	一般財源	75,276	277	産業政策課

1 目的・背景 経営者が事業承継の重要性を認識し、事業を後世につなぐ機運を醸成するとともに、県内中小企業の円滑な事業承継を促進することで、地域経済の持続的な発展を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和元年度～令和8年度(2019年度～2026年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			諸収入(※)	一般財源
機運醸成	テレビCMやWEBを活用した啓発・広報	5,300	—	5,300
支援体制構築	事業承継支援人材の育成	2,926	—	2,926
事業引継ぎ 奨励金	第三者承継、従業員承継を行った売り手・買い手に奨励金を支給 ・300千円／人(買い手がUJIターンの場合には300千円を加算)	34,104	—	34,104
設備投資等 支援	事業承継を契機とした新たな取組や生産性向上の経費を補助 ・補助率 1／2、補助上限額 1,000千円	25,000	—	25,000
経営資源 掘り起こし支援	知的資産経営報告書の作成による経営資産の見える化を支援	4,750	60	4,690
飲食店向け 事業承継支援	民間のプラットフォームを活用した事業者の掘り起こし及びマッチング 支援	3,256	—	3,256
合 計		75,336	60	75,276

※事業者負担金を活用

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	地域産業支援対策事業費	予 算 額	11,232	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 産福連携プロジェクト事業費	一般財源	11,232	283	ものづくり産業課

- 1 目的・背景 産福連携コーディネーターを配置し、企業ニーズの掘り起こしや業務の切り出し、マッチングなどの支援を行うことにより、産業分野における福祉事業所の活用を促進するとともに、障害のある方々の活躍の場の拡大を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額
○産福連携コーディネーターの配置 ○事例紹介等のセミナー開催 ○事業周知のための広報	11,232

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	コスメティック構想推進事業費	予 算 額	32,000	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 コスメ国際カンファレンス開催事業費	一般財源	32,000	143	ものづくり産業課 (コスメティック産業推進室)

- 1 目的・背景 GCC Asia(※1)の設立や佐賀大学のコスメティックサイエンス学環新設の機会を活かし、JCC(※2)と連携して佐賀県を
コスメビジネスにおけるアジアの一大拠点として国内外に広くPRする。

※1 国際的なコスメ分野の連携強化等を目的とするネットワーク「グローバル・コスメティッククラスター」のアジア地域組織
※2 (一社)ジャパン・コスメティックセンター

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
国際コスメカンファレンスの開催	○化粧品開発の先進技術等の紹介 ○コスメティック構想や県内企業のPR ○市場動向や研究成果などテーマ別のトークセッション 等	26,267
情報発信	SNS等を活用した情報発信	5,733
合 計		32,000

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	産業人材確保プロジェクト事業費	予 算 額	47,411	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	プロフェッショナル人材戦略拠点事業費	一般財源	18,878	222	産業人材課

1 目的・背景 副業・兼業人材の活用を一層推進するため、人材マッチングや新規導入への支援等を行うことで、県内事業者の成長促進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～(2020年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※1)	一般財源
人材マッチング	プロフェッショナル人材(※2)と県内事業者のマッチングを支援する戦略マネージャーを配置	35,414	17,535	17,879
副業・兼業人材活用促進	事業者が人材紹介業者へ払う手数料や副業・兼業人材に支払う報酬等への補助 ・対 象 副業・兼業人材を初めて活用する事業者 ・補助率 8/10 ・補助上限額 500千円/件	10,000	10,000	-
事業広報	好事例等を県内事業者へ発信	1,997	998	999
合 計		47,411	28,533	18,878

※1 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

※2 専門的知識を持つ転職人材、副業・兼業人材

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	産業人材確保プロジェクト事業費	予 算 額	66,799	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	高校生県内就職促進事業費	一般財源	39,510	222	産業人材課

- 1 目的・背景 高校生や保護者、教員に県内企業の素晴らしさを伝える機会を創出し、新規高卒者の県内就職率の向上を図ることにより、県内企業の人材確保を支援する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～令和8年度(2023年度～2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
県内企業合同説明会	○高校生を対象とした合同説明会の開催 ○高校生と保護者を対象とした合同説明会の開催 ○私立高校における学内での合同説明会の開催【新規】	58,143	23,222	34,921
県内企業訪問	○高校生向けバスツアーの開催 ○保護者向けバスツアーの開催 ○教員向け県内企業訪問交流会の開催	8,282	3,901	4,381
県内就職支援	○県内就職コーディネーター配置 ○職業適性診断会の開催	374	166	208
合 計		66,799	27,289	39,510

※国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	産地再生支援事業費	予 算 額	17,912	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 さが伝統産業交流促進事業費	一般財源	17,912	278	流通・貿易課 (伝統産業支援室)

- 1 目的・背景 佐賀県の伝統産業の産地や技術の素晴らしさを発信するイベントを実施し、来訪者や事業者同士の交流を促進することで、新たなファンの獲得や伝統産業の更なる発展を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～令和11年度(2026年度～2029年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
SAGA CRAFT WEEK (仮称)	伝統産業事業者が工房を一般公開し、作り手の技を見学・体験する「オープンファクトリー」の開催	15,459
クロストーク	伝統産業の作り手とデザイナーやバイヤーなど伝統産業に携わる人等との対話イベントの実施	2,453
合 計		17,912

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事 項 名	産地再生支援事業費	予 算 額	14,921	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 鍋島焼開窯351年目からのジャンプアップ事業費	一般財源	14,921	278	流通・貿易課 (伝統産業支援室)

- 1 目的・背景 鍋島焼開窯350周年事業で実施した鍋島焼の展示会を、佐賀と深い繋がりがあるタイ王国で実施することにより、鍋島焼のプレゼンス向上を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
オープニングセレモニー	○佐賀の伝統工芸品の展示 ○佐賀の伝統工芸の制作実演 等	1,955
展示会	○献上瓶子30点を展示 ○絵付け体験会の開催 等	12,966
合 計		14,921

主要事項

産業労働部・農林水産部

(単位:千円)

事 項 名	農産物流通対策費 青年農業者確保・育成対策事業費 経営対策事業推進費 園芸農業総合対策事業費 農地中間管理機構関連農地整備事業費 基盤整備促進事業費 県営経営体育成基盤整備事業費	予 算 額	2,762,248	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	さが園芸888運動関連事業	一般財源	1,258,175	232・234・235・ 237・251	流通・貿易課、農業経営課、 園芸農産課、農地整備課

- 1 目的・背景 大規模経営へのステップアップや中古ハウスの活用に取り組む経営体への支援、新規就農者等の確保・育成、労働力を補完し合うシステムづくり、担い手の確保に有効な基盤整備などに取り組むことにより、園芸農業産出額の向上を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和元年度～(2019年度～)
(2)事業概要

区 分	内 容	令和8年度 予 算 額	担 当 課
イベント、情報発信	○全国お茶まつり佐賀大会開催 ○うれしの茶のブランド力向上及び認知度拡大 等	19,500	園芸農産課
施設・機械整備、 取組への支援	○園芸用施設・機械の整備に対する助成 ○中古園芸用ハウス継承推進事業 ○露地野菜100億円UP推進事業 等	2,185,994	
新技術の開発・実証	○気候変動に適応した新品種の開発【新規】 ○ハウスの環境データ自動分析システムの実装と運用人材の育成 等	41,092	
担い手の確保・育成	○就農啓発・呼び込みからプレ研修段階の取組強化【拡充】 ○意欲ある若手農業者の経営発展活動に対する支援 等	46,732	農業経営課
労働力確保	○地域労働力確保体制モデルの整備 等	7,322	
企業・法人参入	○企業・法人等の参入に対する支援【拡充】 等	57,883	
農地等の生産 基盤の整備	○市町が行う園芸団地整備に対する支援 ○規模拡大や法人参入に向けた基盤整備の推進	329,966	農地整備課
	○農地集約の取組支援【新規】 等	28,716	農業経営課
販売対策の強化	○「いちごさん」「にじゅうまる」のブランド力向上	45,043	流通・貿易課
合 計		2,762,248	

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事 項 名	さかの林業再生プロジェクト推進事業費	予 算 額	88,023	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	さかの林業再生プロジェクト推進事業費	一般財源	0	261	林業課

- 1 目的・背景 佐賀の山を守り育て、林業を再生するため、間伐などの森林施業の効率化及び経営基盤の強化を支援するとともに、
即戦力となる林業就業者の確保・育成を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～令和12年度(2021年度～2030年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額
森林施業の集約化への支援	○森林や所有者の調査、集落説明会の開催など、森林施業の集約化に必要な経費に対する補助(補助率:8.5/10) ○森林の境界を確認するGPSなど、森林施業の集約化に必要な機器導入に対する補助(補助率:6/10)	60,986
さが林業アカデミーの実施	○就業セミナーや体験会、基礎技術を習得する林業講習会の開催 ○現場実践型研修(インターンシップ)等の実施	27,037
計		88,023

※佐賀県森林環境税等を活用

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事 項 名	森林と緑の再生プロジェクト事業費	予 算 額	25,242	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	森川海人っプロジェクト推進事業費	一般財源	10,541	259	森林整備課

- 1 目的・背景 森・川・海の繋がりを、その適切な管理の重要性などについての普及啓発活動を行うことにより、「森・川・海はひとつ」
との考え方を広く県民に浸透させ、佐賀の豊かな自然環境を未来に繋げる。

- 2 事業内容 (1)事業期間 平成29年度～(2017年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額	財源内訳	
			その他(※)	一般財源
普及啓発活動費	○「チーム森川海人っ」への活動支援 ○高校生・大学生向けの調査・研究成果発表会「森川海人っサミット」の開催 ○小・中学校への出前授業「森川海人っ教室」の実施 ○ウェブ、SNS等による情報発信 ○テレビCMによるプロジェクト認知度向上 ○プロジェクト始動10年目を記念した対談企画の実施 等	18,085	14,701	3,384
イベント開催費	○「森川海人っフェス！」の開催 ○「森川海人っ合宿」の実施 ○県内イベントでのPRブース出展 等	7,157	-	7,157
合 計		25,242	14,701	10,541

※佐賀県森林環境税を活用

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事 項 名	試験研究費	予 算 額	41,464	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	さがノリ漁海況予測高度化事業費	一般財源	20,877	272	水産課

- 1 目的・背景 気候変動等の影響により、ノリ養殖は不安定な状況が続いていることから、環境変化に応じた養殖管理を漁業者へ提案することで、さがノリ生産の安定化を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※1)	一般財源
赤潮対策	○気候変動に対応した新たな海況予測システム(※2)の開発 ○プランクトンの活性把握による赤潮発生予測 ・専用機器を用いた赤潮発生予測 ○潮流調査や衛星画像による赤潮の動態予測 ○AI導入による新たな養殖管理の提案 ・海況予測システムの開発 ・AI等を用いた新たな養殖管理の提案 ・栄養塩添加技術の実証試験を実施	41,464	20,587	20,877

※1 国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用

※2 3日先までの水温・塩分・赤潮(プランクトン密度)の状況を予測可能なシステム

主要事項
県土整備部

(単位:千円)

事 項 名	景観整備費	予 算 額	161,475 (債務負担)4,000	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	全国都市緑化フェア推進事業費 (債務負担行為)全国都市緑化フェア推進事業費	一般財源	132,475 (債務負担)4,000	310 (その1)17	まちづくり課

- 1 目的・背景 佐賀の花と緑の価値を未来につなぐ動きを推し進め、ひとりひとりが自然との共生について考え、行動するきっかけとするため、令和10年春に佐賀県で開催する全国都市緑化フェアに向けた取組を推進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和10年度(2025年度～2028年度)

(2)事業概要

区 分	内 容	令和8年度			令和9年度 予 算 額	合 計
		予 算 額	財源内訳			
			国庫(※)	一般財源		
実施計画策定等	○会場実施計画など各種実施計画の策定 ○情報発信、機運醸成等	146,110	29,000	117,110	-	146,110
出展	○全国都市緑化フェア in 京都丹波 （令和8年9月18日～11月8日） ○2027年国際園芸博覧会 （令和9年3月19日～9月26日）	15,365	-	15,365	4,000	19,365
合 計		161,475	29,000	132,475	4,000	165,475

※国の社会資本整備総合交付金を活用

債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由

横浜市で開催される2027年国際園芸博覧会への出展について、令和8年度～令和9年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	校舎等施設整備費	予 算 額	336,338	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 SCHOOL * COOLプロジェクト事業費	一般財源	2,338	344	教育総務課

1 目的・背景 近年の酷暑を受け、全県立学校体育館を対象に熱中症対策を実施することで、児童生徒の学習環境の改善を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	令和8年度		
		予 算 額	財源内訳	
			県債	一般財源
スポットクーラー設置	全ての県立学校の体育館にスポットクーラーを2台ずつ設置	320,025	318,000	2,025
空調設備(据置型)設置	空調設備の効果的な使用について検証するため、体育館の稼働率の高い県立学校を対象に試験的に設置 (令和8年度:設計) ・対象校:佐賀北高等学校、唐津南高等学校、佐賀商業高等学校	16,313	16,000	313
合 計		336,338	334,000	2,338

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	長期保全整備事業費	予 算 額	349,979	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 スワルとアガル プロジェクト事業費	一般財源	1,979	344	教育総務課

1 目的・背景 洋式トイレの不足により生じているトイレの混雑を緩和するため、洋式便器1基あたりの女子生徒数が多い学校の普通教室棟のトイレについて、重点的に洋式化・乾式化を実施する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～(2026年度～)

(2)事業概要

内 容	令和8年度		
	予 算 額	財源内訳	
		県債	一般財源
トイレ改修に係る設計、工事 ・洋式便器1基あたりの女子生徒数が多い学校の普通教室棟 16棟を3年間で整備	349,979	348,000	1,979

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	SAGA「志」育成費	予 算 額	20,919	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	唐津青翔高校学科改編推進事業費	一般財源	16,964	334	教育振興課

- 1 目的・背景 多様な生徒が唐津青翔高等学校に入学し、「未来」・「世界」・「地域」とつながりながら学び合うことにより、骨太でたくましい人材を育成するとともに、県外からの入学者増により唐津青翔高等学校の活性化を図る。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳		
			国庫(※1)	諸収入(※2)	一般財源
eスポーツ講座実施(※3)	教材制作等	6,433	-	-	6,433
	授業実施	14,486	3,915	40	10,531
合 計		20,919	3,915	40	16,964

※1 国の高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金を活用

※2 教材費(生徒負担)を活用

※3 令和8年度に新設する「eスポーツ学科」において実施

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	人事事務費	予 算 額	8,207	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 これからの学校プロジェクト事業費	一般財源	8,207	332	教職員課

- 1 目的・背景 学校現場の当たり前を見直し、教職員が主体的に考え学校運営ができるよう、コンサルタント等による伴走支援体制を構築することで、学校の改革を後押しする。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度(2026年度)

- (2)事業概要

内 容	予 算 額
○学校改革アドバイザーによる講演会開催 ○コンサルタントによる学校改革への伴走支援 ○県・市町教育委員会職員への伴走ファシリテーター養成 ○保護者等へ学校改革の理解啓発	8,207

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	SAGA「志」育成費	予 算 額	82,415	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	SAGAマイスターハイスクールプロジェクト推進費	一般財源	46,095	335	学校教育課

- 1 目的・背景 全国産業教育フェア(※)を佐賀県で初めて開催することで、産業教育の素晴らしさを発信するとともに、今後の県内の産業教育のターニングポイントとする。

※専門高校等の生徒の学習成果を総合的に発表する大会

・日 程 令和8年10月24日(土)、25日(日)

・会 場 SAGAアリーナ、SAGAプラザ、佐賀市文化会館、佐賀女子高等学校

・開催競技 ロボット競技、フラワーアレンジメントコンテスト、クッキングコンテスト、介護技術コンテスト 等

- 2 事業内容 令和3年度～令和8年度(2021年度～2026年度)

区 分	内 容	予 算 額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
大会開催	大会開催に向けた準備及び大会運営	78,438	36,320	42,118
競技力向上	県内の高校の競技力向上に係る取組の支援 ・アドバイザー招聘 ・合同練習会開催 等	3,977	-	3,977
合 計		82,415	36,320	46,095

※国の高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金等を活用

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	SAGA「志」育成費	予 算 額	14,934	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	新規 佐賀らしい探究学習推進事業費	一般財源	14,934	335	学校教育課

- 1 目的・背景 佐賀県全体を学びのフィールドとして、地域や企業、関係機関等と連携し、自ら課題を発見し解決に取り組む探究学習の充実を図ることで、自ら考え行動できる生徒を育成する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和8年度～令和10年度(2026年度～2028年度)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
探究学習の充実	○外部機関の講師を招聘し、生徒の探究活動を専門的な知見から支援 ○探究学習支援員を2名配置し、探究学習の地域連携、学校間連携等を強化 ○探究学習に関わる教員に対するコーチング研修等を実施 ○探究活動に必要な物品等の整備	12,364
探究強化	生徒に対するスキルアップ合宿を実施	2,570
合 計		14,934

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事 項 名	学校体育指導費	予 算 額	37,649	予算説明書頁	課 名 (室 名)
細事項名	SAGA BUKATSU PROJECT 推進事業費	一般財源	14,097	366	保健体育課

- 1 目的・背景 運動部活動において地域連携・地域展開を推進する市町を支援することにより、生徒や指導者等が状況に応じた多様な形態で活動に取り組める環境づくりを推進する。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年～)

- (2)事業概要

区 分	内 容	予算額	財源内訳	
			国庫(※)	一般財源
地域活動支援	○休日の地域クラブ活動の活動費等の支援 ○経済的困窮世帯の生徒への支援	17,264	8,633	8,631
地域展開等支援	○部活動の地域展開等に必要な市町の体制整備 ・部活動の地域展開を担うコーディネーターを配置 等 ○平日の部活動の地域展開等にかかる課題検証 ・平日の部活動の地域展開等を担うコーディネーターを配置 ・成果報告会の実施 等	20,385	14,919	5,466
合 計		37,649	23,552	14,097

※国の地方スポーツ振興費補助金を活用

物価高騰対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
私立大学・短期大学物価高騰対策事業費補助	物価高騰の影響を受けている私立大学及び短期大学に対し、光熱費等の増加分を支援	8,367	0	さが政策推進チーム
私立学校物価高騰対策事業費補助	物価高騰の影響を受けている私立中学校、高等学校、専修学校及び各種学校に対し、光熱費等の増加分を支援	27,371	0	法務私学課
奨学のための給付金事業費	低所得世帯の保護者の負担軽減を図るため、高校の学用品費等の物価高騰分を支援	45,935	0	法務私学課 教育総務課
学校給食費等支援事業	給食等の材料費が高騰する中、保育施設や学校等に対し材料費を補助・負担	387,966	0	法務私学課 SAGAスポーツピ ラミッド推進チーム こども未来課 保健体育課
修学旅行支援事業費	物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減するため、修学旅行費用の一部を支援	77,884	0	法務私学課 学校教育課
高校1年生スタートサポート事業費	高校生活のスタートにかかる経費負担を軽減するため、県内の高校に入学する1年生の保護者に対し、支援金を支給	93,644	0	法務私学課 教育総務課 教育振興課
港湾整備事業特別会計への繰出金	物価高騰による港湾機能施設維持管理費等の増加分について、一般会計から繰出し	46,660	0	港湾課
さが型官民連携フードバンク活動支援事業費	佐賀県食でつながるネットワーク協議会の運営基盤強化に要する経費を支援	6,000	0	くらしの安全安心課
女性のためのほっとカフェ事業費	生活や就業面で様々な困難を抱える女性が安心して過ごせる居場所・相談の場所を開設	9,652	0	男女参画・女性の活躍推進課
粗飼料価格高騰対策支援事業費補助	飼料購入費の縮減につながる取組を行う酪農家に対し、粗飼料の価格上昇分の一部を補助	25,000	0	畜産課
学校管理運営費(中学校、高校)	県立中学校、県立高等学校の電気料金高騰に伴う保護者負担の増額分を支援	22,816	0	教育総務課
会計年度任用職員給与費		36,274	0	健康福祉政策課 産業政策課 農政企画課
合 計		787,569	0	

